

# 平成27年6月3日(水) 白石区初夏の大型街頭啓発

## 交通事故防止を訴え

白石厚別建協 大型街頭啓発に参加



白石厚別建設協会(武藤征一会長)は3日、札幌市白石区内で実施された初夏の大型街頭啓発に参加した。その日の法被を着て、通行車両に交通事故防止を訴えた。

交通事故撲滅を願い沿道に並んだ

白石区が主催する交通安全決起大会とその後、街頭啓発に、会員24社から33人が駆け付けた

もの。こしは札幌建設業協会からも参加があり、合わせて650人での大規模な活動となった。

決起大会では、可児敏章白石区長が「行楽シーズンの到来で、徒歩や自転車での外出も増えてくる。職場や家庭で事故に遭わない、起こさないことを心に刻んでほしい」と呼び掛けた。

その後、交通量の多い環状通沿いに並び、旗波作戦を展開。武藤会長は「交通事故が昨年を下回っている。安全意識が高まってきているのでは。今後は危険な自転車対策にも力を入れたい」と話していた。

